

令和7年度第1回沼田市教育委員会会議録

1 期日

令和7年4月18日（金）

2 場所

テラス沼田庁議室

3 出席者

竹之内篤教育長、永井和恵委員、武藤英子委員、長谷川清委員、小黒陽子委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

星野盾教育部長、栄原満博教育総務課長、林武史学校教育課長、武井良和生涯学習課長、原澤秀樹文化財保護課長、阿部勝良スポーツ振興課長、真船啓子教育総務課長補佐

5 開会宣言（午後3時30分）

6 会議録の承認

7 日程第1 会期の決定

会期は、4月18日の一日と決定

8 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が永井和恵委員を指名

9 日程第3 教育長報告

（教育長）

教育長就任4年目となったが、今年度においても沼田市の教育行政のさらなる充実発展に向け力を尽くしていきたい。教育委員の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げる。

年度始めということで、教育委員の皆様には、辞令交付式、入学式、教育研究所の委嘱状交付式等にご出席いただき感謝申し上げる。

お陰様で学校教育を始めそれぞれの分野で令和7年度も順調なスタートを切ることができた。

事務局においては、部長を中心に、新たな気持ちで各課において、チームワークをしっかりと整えながら、年度のスタートを切ることができたことを報告申し上げる。

それでは、4月の校長会と教頭会での指示伝達事項について、報告させていただく。

○今年度の沼田市教育委員会グランドデザインについて

- ・昨年度と同様、「自律」と「共育」の2つのキーワードと、「創造」「協働」「意思疎通」の3つの基本姿勢の共通理解について

○各種課題への対応について

- ・新たな学校づくり実施計画の推進について
- ・ぬまた未来創造学の推進について

○危機管理について

- ・教職員の服務規律の確保に向けた取組の充実について
- ・児童生徒の命を守り育てる教育の充実について

○管理職としての心構えについて

- ・リーダーシップとビジョンについて
- ・対話と協働について
- ・柔軟性について
- ・挑戦について
- ・エビデンス（根拠）に基づく意思決定について

以上、大きく4点について年度の初めに当たり、共通理解を図った。

(永井委員)

小学校、中学校の入学式に参加した。池田小学校2名、池田中学校8名でさみしい感じがした。統合は必要だと感じた。

70周年記念のミュージカルを見させていただいた。家族愛のすばらしい題材で、元気になるミュージカルだった。市民の方もたくさん見ていて、選ばれた方はすばらしいと思った。

(武藤委員)

新年度がスタートして、2週間が終わろうとしている。近所に小学校1年生がいて、帰ってくると元気なときと泣きながら帰ってくるときといろいろある。本人は対応というか順応するのが大変なのだろうなと思いながら見ている。それを見ている現場の先生はもっと大変だろうなと思う。集団のルールや規律、そういうものに慣れていくって一人前になっていくのかなと思いながら見させていただいている。

(長谷川委員)

入学式では、すばらしい内容の告辞を読ませていただいた。

中学の入学式で何名かの保護者から、去年なくなったポロシャツの件を今年はどうなるのか聞かれた。私も分からないので聞いてくるということで、ここで報告させていただいた。

5月は学校訪問等多く出席できるようにやっていきたいと思う。

(学校教育課長)

ポロシャツの件だが、一旦中止させていただいている。学校の再編に合わせて、制服のことも協議の場に上がってくると思うので、そういうものと合わせながら検討していくことになると思う。今年度また、ポロシャツの

ことで動き出す予定はないのでご承知おきいただきたい。

(小黒委員)

ミュージカルは大変楽しく拝見させていただいた。子供たちに、本物の舞台を見させてあげられるような機会を多く設けていただけるとありがたい。教育研究所委嘱状交付式及び理事総会の資料の中に、事業報告でことばの教室のことがあったが、毎月20名前後の方が利用しているということを知って、意外と多いと感じた。言葉の遅れを心配している親御さんも多いが、検診のときなどにことばの教室を勧めていただいたり、心配している親御さんの相談に乗っていただける場があるというのは素晴らしいと思った。同じく沼田市教育支援センターのきずなについてだが、きずなは沼田市在住の子供でないと利用ができないのか伺いたい。近隣の市町村のお子さんが不登校で親御さんが心配していたが、市町村が違うと利用はできないのか伺いしたい。

(学校教育課長)

教育研究所の関係で2つお話しいただいたが、まずことばの教室については、こども園や保育園とも連携しているので、気になる子供については保護者だけではなくて、それぞれの施設の先生方からも紹介していただいてサポートをしている。多く利用されているので、日程を組むのが大変な状況ではある。保護者の支援という部分でも、力になっているかと思うので、今後も充実させていきたいと思う。

2点目のきずなの利用だが、こちらは沼田市の子供を対象にしている。ことばの教室については、近隣の市町村で教室がないところが是非お願ひしたいということで何名か受け入れているが、不登校対応のきずなについては、沼田市の子供だけでも多くの人数を抱えていて、申し訳ないが沼田市のみで対応しているというところである。

(教育部長)

なし

・次回開催日

次回開催を、令和7年5月23日（金）午前9時30分から予定

(教育総務課長)

- ・3月31日付専決処分（令和6年度補正予算）の概要について
- ・5月の主な行事予定について
- ・沼田市新たな学校づくり実施計画の推進について
- ・地産地消講演会の開催について
- ・沼田市教育関係機関一覧について
- ・教育委員会事務局異動名簿（係長以上）について
- ・教育委員会各課事務分掌表について

(小黒委員)

地産地消講演の演題は決まっているのか。

(教育総務課長)

愛媛県今治市で離島も含めて学校給食に地元の食材をほぼ 100%提供している実績を持つ方が講師となる。

給食食材の提供側と調理側がどういった形であれば歩み寄れて地産地消が進めるのかをテーマに講演をいただく予定。(演題については未確認)

(学校教育課長)

- ・3月31日付専決処分（令和6年度補正予算）の概要について
- ・令和6年度中学校卒業生の進路状況について
- ・令和7年度教育委員学校訪問について
- ・令和7年度学校教育課年間行事予定表について
- ・沼田市SNSルールの改訂について
- ・きらめきCOLORFULアート展について
- ・教職員全体研修会（沼田市先生の日）について

(小黒委員)

ふるさとぬまた未来創造奨学金事業の3名のうち2名辞退というのは、奨学金を辞退する原因が何かあったのか。何かもらいにくくなるというこちら側の原因ではないのか。

(学校教育課長)

辞退については、それぞれの家庭の事情があるが、お金のめどが立ったということで聞いている。国公立の大学に受かったので大丈夫ということで聞いている。

(教育長)

事業開始から4年が経過し、これから実績が明らかになってくる。制度的な課題等も見据えながら、見直しを図っていく必要もあるかとは感じている。

(生涯学習課長)

- ・3月31日付専決処分（令和6年度補正予算）の概要について
- ・市制施行70周年記念事業劇団四季ファミリーミュージカルの結果について
- ・沼田市青少年育成連絡協議会役員等研修会について
- ・アウトドアキッズの参加者募集について

(文化財保護課長)

- ・3月31日付専決処分（令和6年度補正予算）の概要について
- ・生方記念文庫第37回企画展 生方たつゑ生誕120周年記念「母のうた」の結果について
- ・歴史資料館第25回企画展「沼田氏」の結果について
- ・沼田横塚産業団地発掘調査事業の概要報告について
- ・歴史資料館第26回企画展「ふるさとの記憶 利南」について

(スポーツ振興課長)

- ・3月31日付専決処分（令和6年度補正予算）の概要について

10 日程第4 報告第1号 地域学校協働活動推進員の委嘱について

議事の大要

社会教育法第9条の7の規定に基づく地域学校協働活動推進員の委嘱について、教育長が臨時代理したものと報告し、その承認を求めるもの

生涯学習課長が提示資料により説明

異議なく報告のとおり承認

11 日程第5 議案第1号 沼田市社会教育委員の委嘱について

議事の大要

社会教育法第15条に基づく沼田市社会教育委員の委嘱について議決を求めるもの

生涯学習課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

12 日程第6 議案第2号 沼田市青少年育成相談センター運営協議会委員の委嘱について

議事の大要

沼田市青少年育成相談センター設置条例第6条に基づく沼田市青少年育成相談センター運営協議会委員の委嘱について議決を求めるもの

生涯学習課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

13 日程第7 議案第3号 沼田市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

議事の大要

スポーツ基本法第31条に基づく沼田市スポーツ推進審議会の委員の委嘱について議決を求めるもの

スポーツ振興課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

14 閉会宣言（午後4時37分）